

4. 住宅建設

住宅建設は、底堅い動きとなっている。

(前年同期(月)比、[]内は暦年前年比、()内は季調済前期(月)比、%)

	[2019年] 2019年度	[2020年] 2020年度	2020年 7-9月	10-12月	2021年 1-3月	2021年 3月	4月	5月
新設住宅着工戸数 (万戸) (万戸)	[90.5] 88.4	[81.5] 81.2	81.3	80.5	83.0	88.0	88.3	87.5
	[▲ 4.0] ▲ 7.3	[▲ 9.9] ▲ 8.1	(0.6) ▲ 10.1	(▲ 1.0) ▲ 7.0	(3.1) ▲ 1.6	(9.0) 1.5	(0.3) 7.1	(▲ 0.9) 9.9
建築主が民間	[▲ 3.8] ▲ 7.3	[▲ 10.0] ▲ 7.9	(0.7) ▲ 10.3	(▲ 0.7) ▲ 6.8	(2.5) ▲ 0.9	(8.2) 2.3	(0.1) 6.5	(▲ 0.7) 8.8
持家	[1.9] ▲ 1.5	[▲ 9.6] ▲ 7.1	(3.0) ▲ 9.9	(4.4) ▲ 0.9	(3.9) 3.4	(▲ 0.4) 0.1	(▲ 1.1) 8.8	(1.4) 16.2
貸家	[▲ 13.7] ▲ 14.2	[▲ 10.4] ▲ 9.4	(0.1) ▲ 9.7	(▲ 5.2) ▲ 10.4	(4.3) ▲ 5.1	(8.3) 2.6	(3.3) 13.6	(▲ 5.2) 4.3
分譲	[4.9] ▲ 2.8	[▲ 10.2] ▲ 7.9	(▲ 1.5) ▲ 11.7	(▲ 2.9) ▲ 11.4	(2.9) ▲ 1.9	(22.9) 2.8	(▲ 1.7) ▲ 0.3	(0.3) 8.4
一戸建て	[3.6] 0.8	[▲ 11.5] ▲ 11.6	(▲ 8.4) ▲ 18.5	(3.9) ▲ 11.9	(6.0) ▲ 4.3	(2.6) ▲ 2.7	(▲ 1.3) ▲ 0.7	(9.5) 13.6
マンション	[6.5] ▲ 7.1	[▲ 8.7] ▲ 3.2	(6.8) ▲ 3.6	(▲ 10.1) ▲ 10.7	(▲ 0.9) 1.2	(57.6) 9.6	(▲ 2.3) 0.1	(▲ 10.1) 2.7
着工床面積	[▲ 0.6] ▲ 4.5	[▲ 11.2] ▲ 9.3	(▲ 0.8) ▲ 13.1	(0.2) ▲ 7.7	(3.3) ▲ 1.0	(8.0) ▲ 0.2	(0.6) 5.3	(▲ 1.4) 12.6
建築主が民間	[▲ 0.4] ▲ 4.5	[▲ 11.3] ▲ 9.2	(▲ 0.6) ▲ 13.3	(0.4) ▲ 7.5	(2.9) ▲ 0.4	(7.5) 0.7	(0.6) 5.0	(▲ 1.1) 12.3
工事費予定額平米単価 (万円) (万円)	[19.9] 20.0	[20.1] 20.1	20.4	19.7	20.2	20.6	19.9	20.4
	[3.3] 2.9	[0.6] 0.5	▲ 0.5	▲ 1.3	0.7	2.0	▲ 1.2	1.3

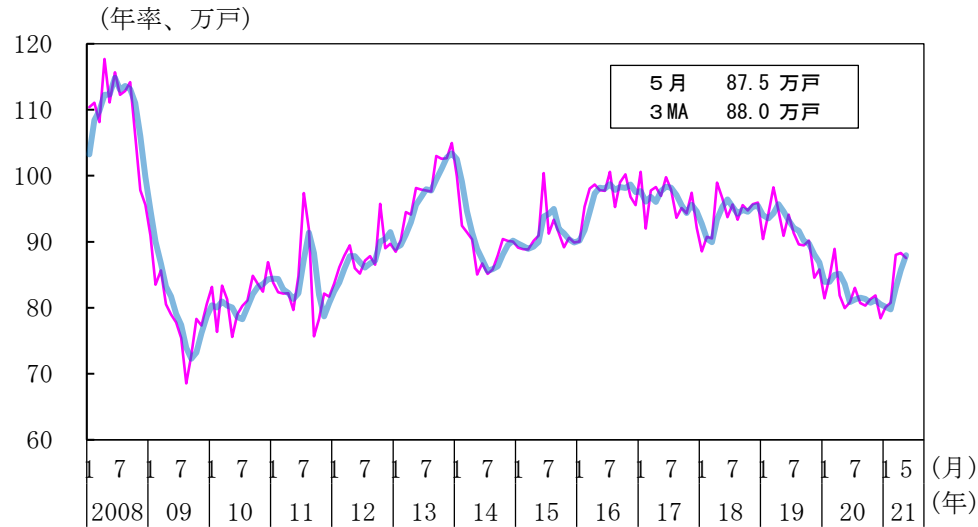
(備考) 1. 国土交通省「建築着工統計」により作成。

2. 「建築主が民間」とは、建築主別の「会社」、「会社でない団体」、「個人」の合計を、内閣府において季節調整したものである。

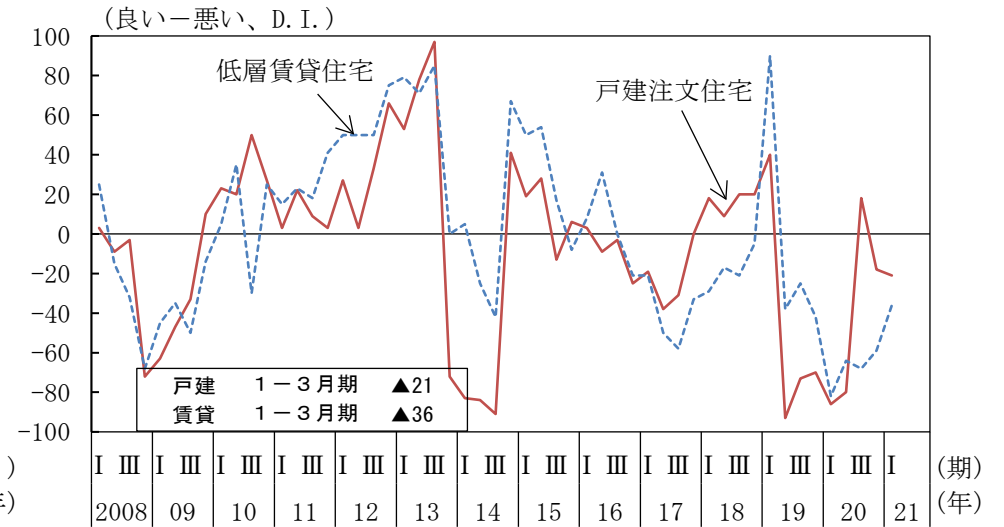
3. 「一戸建て」には長屋建てを含む。「マンション」は建て方が共同住宅のものである。

4. 「工事費予定額平米単価」は、「居住専用+居住産業併用×0.7」の工事費予定額、着工床面積により算出した。

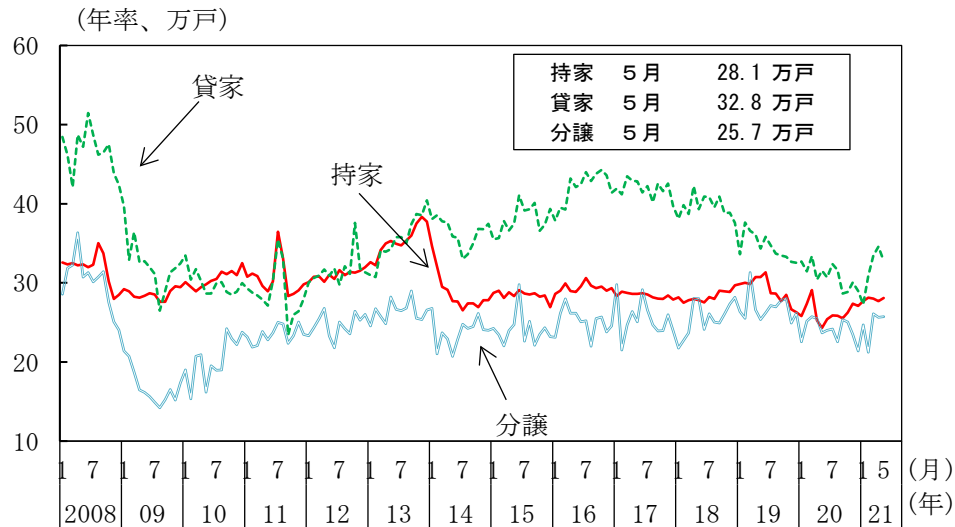
住宅着工戸数（季節調整値）



住宅景況判断指数（受注戸数）



利用関係別住宅着工戸数（季節調整値）



首都圏のマンション総販売戸数（季節調整値）



- (備考) 1. 国土交通省「建築着工統計」、(一社)住宅生産団体連合会「経営者の住宅景況感調査」、(株)不動産経済研究所資料により作成。太線は後方3か月移動平均。
2. 住宅景況判断指数（受注戸数）は、住宅生産団体連合会の企業会員等18社の経営者を対象に、受注戸数の前年同期比（実績）について「10%程度以上良い」から「10%程度以上悪い」の5段階の評価に応じた評点により加重平均して算出した値（-100～+100）。
3. 首都圏のマンション総販売戸数は内閣府による季節調整値。